

写真を撮ることが好きなNさん。アビリンピック（写真撮影の部）にも出場し、特別賞を受賞しました。

## 花とみどり 笑顔咲くみどり園

川部みどり園長 植村 倫子

本年4月、園長に着任しました。

4回目のみどり園勤務となりますが、措置制度から支援費制度に、平成20年度からはみどり園も新体系に移行し、昨年からは障害者総合支援法が施行されるというように勤務のたびに制度が変わり障害福祉制度のめまぐるしい変化に驚かされます。しかし、みどり園の建物は平成8年に建てられたため、少し古くなってきていますが、新緑のみどりと季節ごとの花々は以前と変わらない姿で

迎えてくれほっとするものを感じました。

今年度は【笑顔咲き 心つながる みどり園】をスローガンに決めました。利用者の尊厳、健康を守り、安心して笑顔で元気に生活できるよう、また利用者とその家族と深い信頼関係が結べるよう職員一丸となって支援に取組み、季節ごとの花々やみどりのように、心癒されるみどり園を目指していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

# 特集

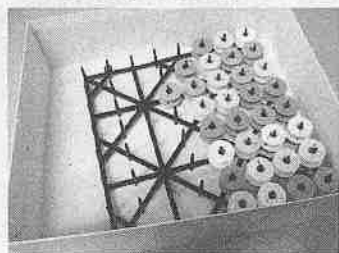
## 『利用者の変化に目を向けて』

～今できるこんな支援～

### ＜生活介護＞

生活介護A班では障害程度の重い17名の方が利用しています。

日課についてご紹介すると、午前には朝礼とウォーキング、午後は作業と入浴(月水金) or ティータイム(火木)等です。作業については6～8名の方が写真のようなポビン立てやカラーボール入れ等、個別に考えた作業に頑張っており取り組んでいます。(岩崎)



B班の朝は「頑張ろう!!」「オー!!」で始まります。「自分で座った」「自分から手をつないで歩いた」「手を挙げて知らせてくれた」…こんな些細なことに、「すごいね」と感動し、喜びを一緒に感じる毎日です。小さな変化を見逃さず、一步一步、積み重ねていくと、どんなふうに変わっていくのか。一年後が楽しみでワクワクです。(藤田)



C班では何人かの利用者さんが、自分にできる役割を持ってみんなのために動いてくれています。最近新たに一人の利用者さんから「自分も何か手伝いたい。」との申し出がありました。役割を果たしている利用者さんの自信に満ちた表情と、まわりからの感謝の言葉に刺激を受けたのでしょう。とてもうれしい出来事です。今後もC班で役割の輪が広がるように、側面から支援したいと思います。(伊澤)



### ＜生活訓練班＞

『行動が変わる』・・・良い方向に変化するよう私たちは日々頭を悩ませています。生活訓練班から就労移行支援班へ移行した先輩のようにになりたいという『気持ち』がプラスの方向へ利用者を動かしている様子を時々見ることがあります。みんなが尊敬できる、みんなのモデルになるような人材育成がカギだと感じる今日この頃です。(喜多)



### ＜就労移行支援班＞

「目標をもつことが利用者さんを成長させます。」

Sさんは県庁実習へ行き積極性が出てきました。Mさんは求人企業から苦手な作業があることを聞き、自ら猛訓練。これまで就職した人も皆そうです。したい仕事を見つける、給料で買いたいものがある、そんな人が就職できました。目標をもって頂ける支援をすることが、私たちの大切な使命です。(沼田)



# 給食

## 『お弁当』

日中活動班の行事に合わせて、季節を感じながら園庭など戸外で食事を楽しむために、給食を弁当にして提供しています。また、学校行事により児童課のみなさんの弁当も提供しています。給食職員みんなで「この献立だとあの人(あの子)が喜ぶかしら。」「こうすれば、あの人(あの子)が食べやすいかしら。」と考え、話し合ってお弁当を作っています。(管理栄養士 八木)



# 児童課

## 子どもたちの変化に目を向けよう

わかば児童課長 岡崎由起美

今年度32名の子どもたちでスタートしました。昨年度3名の幼児たちは園内で保育をしていますが、それぞれ小学校と地域の幼稚園に通い、全員が学校や園に通うようになりました。学校や園と連絡を十分とりながら、元気に学校生活を送れるように支援していきたいと思ひます。

北棟では、これまで「構造化」の取り組みにより見通しを持って生活できるようになり、自分でできることが増えました。西棟では、子どもたちと一緒に日課の見直しをすることで生活にメリハリができ、新しくゲームとパソコンを購入し余暇の過ごし方が広がりました。

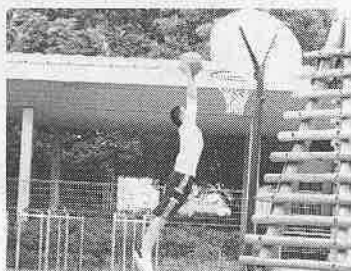
昨年度は、子どもたちの得意なこと、興味のあること、苦手なこと、配慮すること、コミュニケーションの方法など、子どもの目線で子どもの言葉で書きとめたサポートメモを作成しました。子どもたちを理解し、子どもたちのできることに目を向けて、見直しを行いながら活用していきたいと思ひます。

これからも一人ひとりの子どもたちの成長を精一杯支援し、安全で安心して生活できる児童課にしていきたいと思ひます。これからもよろしくお願ひします。

### 西棟

#### <行事・活動紹介>

西棟では、昨年度末に西っ子児童会を開いて日課を見直しました。朝は何時に起きるか、宿題をして、学校準備をして、ゲームの時間はどうか・・・など、細かな生活ルールを子ども達で話し合いました。その結果、ゲームの時間は少し延び、以前に比べると宿題や学校準備も時間を見て自主的にできるようになりました。



時間を有効に使って増えた余暇時間には、キャッチボールやバスケットボール、シャボン玉、音楽を聴いたり、キーボードやドラムに挑戦する子も。子ども達の個性に応じ、いろいろなことに挑戦できるよう支援したいと思ひます。(笹川)

曜日	時間	内容	講師	場所	備考
	3:10 ~ 3:40				
	3:40 ~ 4:00	OK			
	11:55 ~ 12:25	PK			
	1:40 ~ 3:10		3DC		
	3:20 ~ 4:20		Wi		
	3:20 ~ 4:30		103	2nd	
	3:30 ~ 5:30				
	16:05 ~ 17:10				

### 北棟

#### <生活の中で・・・>

北棟では、4月から2人が新しく小学生になりました。今までずっとみどり園の中で過ごしてきたYちゃんとKくん。毎朝、制服に着替えてバスで学校に通う生活にも慣れてきたようです。

Yちゃんは、小学生になってから、服を自分で着ようとしています。それから、おもちゃのブロックや園庭のブランコに興味が出てきました。日曜日には、よくブランコで遊んでいます。

こんなYちゃんには、着替えの時に自分の手で服をしっかり握ってもらいます。もうひとつ、いろいろなおもちゃや、物に触って経験を増やしてもらう支援をしています。

Kくんは、TVの「おかあさんといっしょ」が大好きです。学校では、給食が配られるのを待てるようになりました。それに、自分でズボンを下ろせています。



：そんなKくんには、TVをつけて欲しい時「おねがい」のジェスチャーをしてもらっています。そして、ズボンを下げるのはKくんのトイレのサイン。下ろし始めたらすぐにトイレへ・・・。

北棟での園内保育から、学校での新しい生活へ。ふたりのチャレンジを応援していきます。(尾崎)

# みどり成人課での生活

成人課

みどり成人課では東棟（男性18名）、南棟（男性9名、女性8名）の個性豊かな方々が生活しています。毎朝、それぞれの特性に応じた、日中活動班に出かけ、作業や活動に頑張っており取り組んでいます。棟での生活は、自分でできることは自分でやりながらも、入浴や睡眠などが快適にとれるように、また、安心して楽しい充実した時間が過ごせるように、各棟で工夫をして支援をしています。散歩や外での運動、カラオケ、買物外出や時には外食を楽しむことも。そしてまた、それぞれの目的に向かって活動に取り組んでいます。（土田）



## トピックス

### 「浜田知事が 来園されました」

5月13日、浜田知事の激励訪問がありました。南棟の利用者たちは、この日のためにハンドベルや合唱の練習を重ねてきました。棟に帰ってきても、歌を口ずさむ姿も。挨拶をまかされたFさんは、原稿を何度も何度も読んで練習していました。直前には、夕礼のときにみんなの前で原稿を見ることなく大きな声ではっきりと言う練習をしました。そのかいあって、当日は演奏も合唱も挨拶も最高のできで、知事をお迎えすることができました。みんなどこか誇らしげな1日となりました。（赤澤）



## みどり園まつりのご案内

毎年恒例のみどり園まつり、今年は10月25日（土）に開催します。

利用者の皆さんや地域の皆さんが楽しめる内容を思考中です。今年も楽しく地域の方々とふれあいながら、みどり園をご理解いただけるよう準備を進めていきたいと思ひます。（中村）



## < 研修案内 >

9月以降、サービス管理責任者等研修、障害者虐待防止研修、相談支援従事者現任研修などの開催を予定しています。詳細は、決まり次第みどり園ホームページに掲載していきますので、ぜひご覧ください。ご不明な点は、研修担当までお問い合わせください。（山下）

## 苦情解決処理状況

（平成26年1月1日～平成26年6月30日） 苦情受付件数 0件

## 編集後記

新年度が始まり、あっという間に暑い夏がやってきました。環境も変化し、利用者の方も職員も戸惑うことがありながら日々を過ごしてきました。これから1年を通じて、利用者の方と共に成長していけるよう頑張っていきたいと思ひます。（棧）

編集・発行 〒761-8046 高松市川部町418  
香川県立川部みどり園 TEL(代)087-885-8600  
E-mail:midorien@pref.kagawa.lg.jp  
http://www.pref.kagawa.lg.jp/shogaihukushi/midorien/